

第 2 回 通学安全検討部会

1 会の進め方について

2 第 1 回の内容について

3 乗車対象範囲の協議

テーマ「通学にあたって、バスを利用する地域」

・学校単位に分かれて協議

①京北第一小

②京北第二小

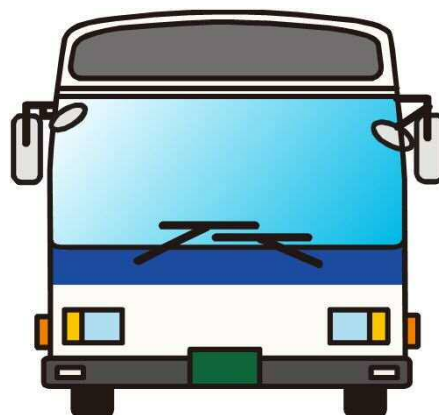
③京北第三小・周山中

4 次回開催

6 月以降

第2回 通学安全検討部会

平成29年3月6日

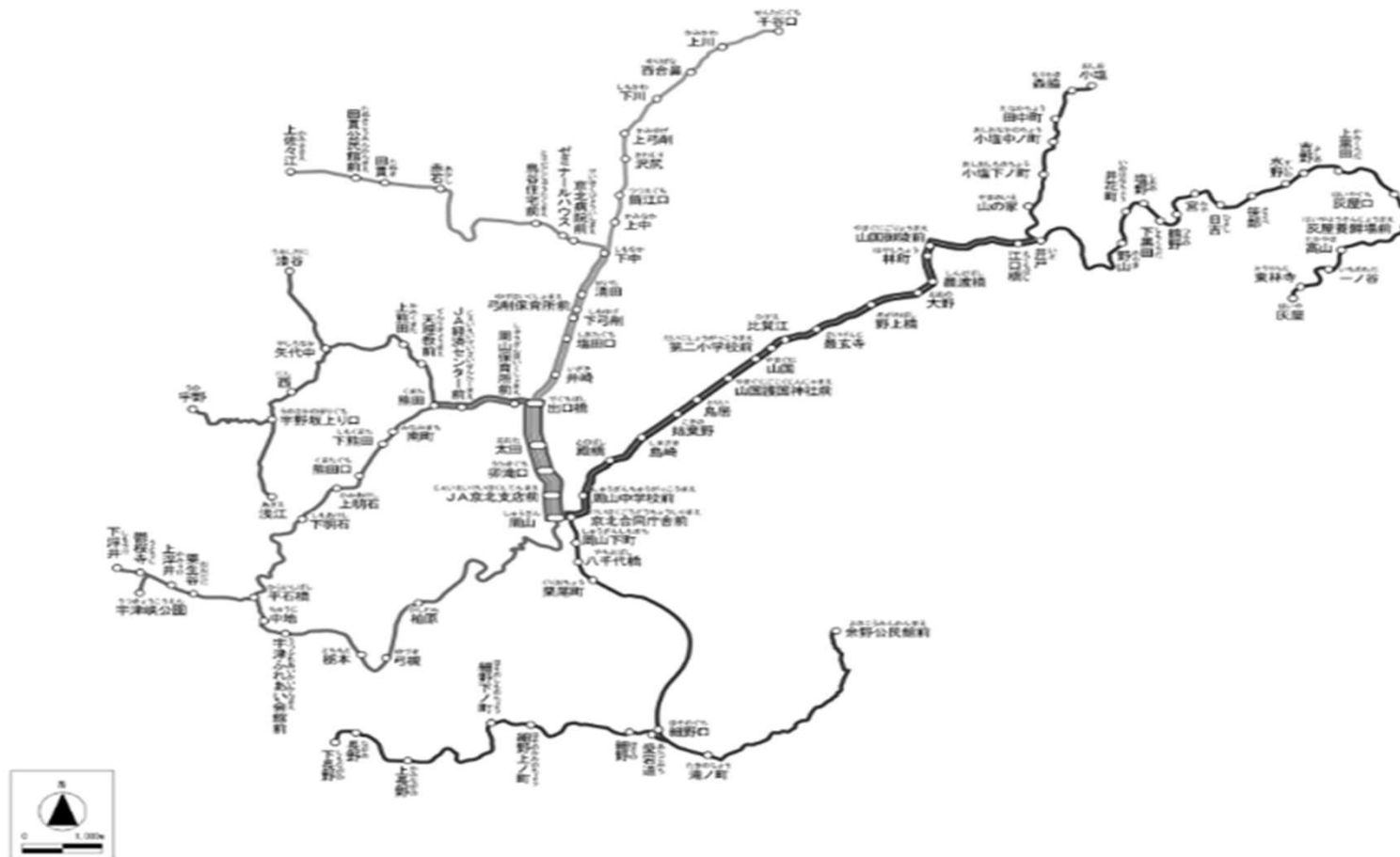


京北地域小中一貫教育校検討協議会

バス通学において走行する経路(道路)...第1回通学安全検討部会において決定

冬季の積雪・凍結, バス車両の転回, 通学所要時間等を考慮し, 1年間を通じて子どもたちが安全かつ安定して通学できるようにするために, 現在ふるさとバスが走行している道路を走行することを基本とする。

今後, 乗車対象地区, 乗車場所, 運行方法等について協議を進める。



第1回 通学安全検討部会の主な意見

運行時刻	1	部活もある中学生と小学校1年生が同じ時間帯に帰るわけにもいかない。教育課程と連動してバスの在り方を考える必要がある。
運行経路等	2	従来の徒歩通学に加えてバス乗車が必要になる地区に配慮が必要。バスを当該地区まで入らせる考えはないのか。
	3	灰屋口の子どもは、小塩を経由した場合、乗車時間が長くなり、低学年には負担である。
	4	山国の殿橋周辺は歩道がなく、歩くには危険なため、安全確保に配慮してほしい。
	5	弓削地区のふるさとバスは、上弓削は旧道を走っているが、下弓削は国道（162号）を走っている。住居の大半は旧道沿いにあり、そこから国道までは距離があるため通学用のバスは旧道にも入ってほしい。
	6	通学バスの形態はスクールバスになるのか、ふるさとバスになるのかを決めてもらいたい。
バスの運行方法等	7	通学バスの形態はスクールバスが良い。
	8	ふるさとバスの利便性を高め、混乗で通学するのが良い。市街地では市バスで通学することは普通のことである。スクールバスだけにすると、将来の京北の公共交通や地域の足がどうなるか。

●京北第二小付近図



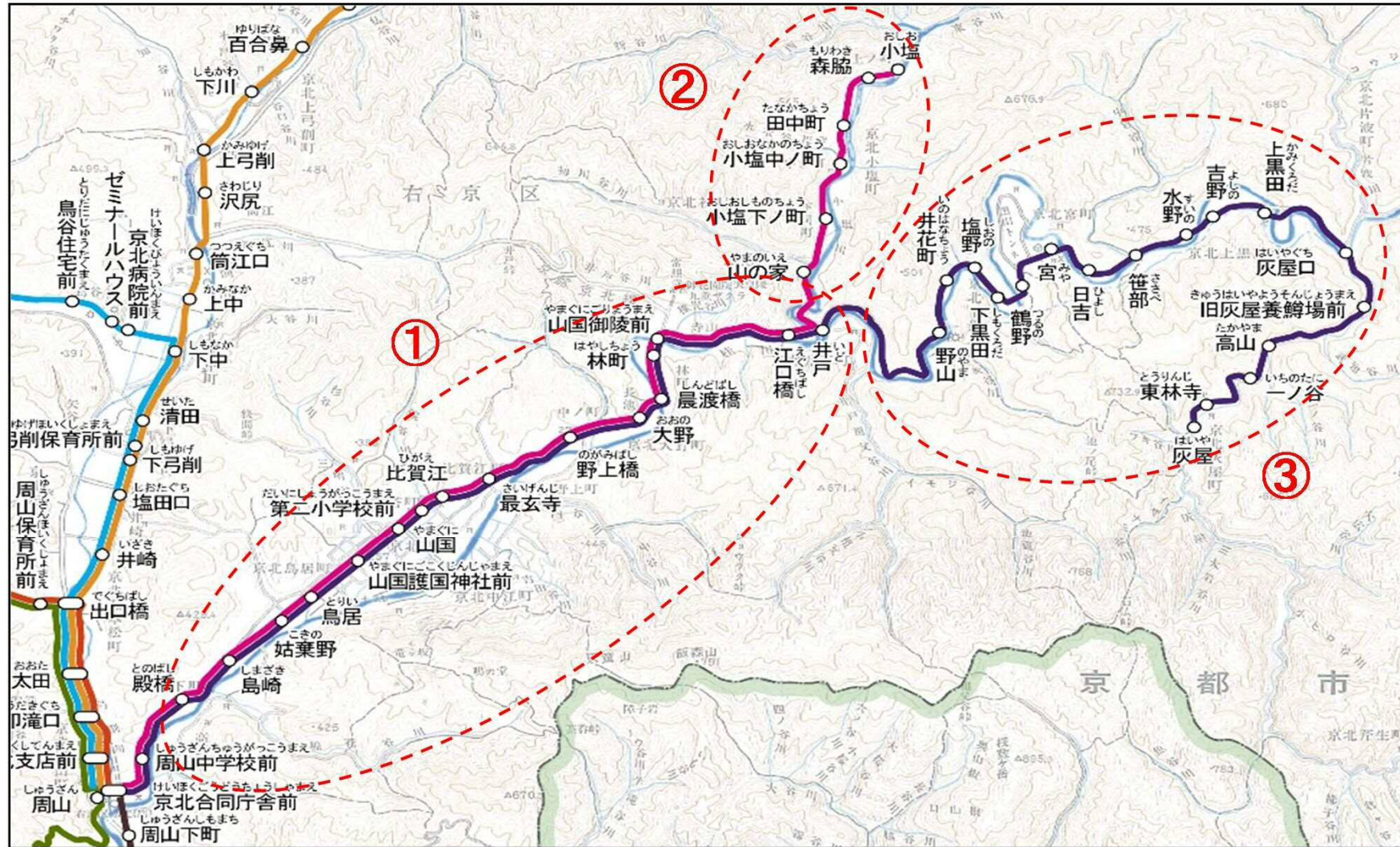
中江地区



◇国道バス停（第二小学校前）⇔中江上ノ町
約 1.5 km 徒歩約 25 分

◇京北第二小校区				灰屋線		
〈バス乗車時間〉				バス停	所要時間 (分)	距離 (km)
				灰屋口	28	15.3
				上黒田	27	14.4
				吉野	26	13.9
				水野(すいの)	25	13.6
	小塩線			笹部	24	13.1
	バス停	所要時間 (分)	距離 (km)	日吉	23	12.7
	小塩	22	11.3	宮	22	12.3
	森脇	21	11	鶴野	21	11.7
	田中町	20	10.4	下黒田	20	11.4
	小塩中ノ町	19	10.1	塩野	19	11
	小塩下ノ町	18	9.4	井花町	18	10.7
	山の家	17	9	野山	17	10.2
	井戸	15	8.2	井戸	15	8.2
	江口橋	14	7.9	江口橋	14	7.9
	山国御陵前	12	6.8	山国御陵前	12	6.8
	林町	11	6.5	林町	11	6.5
	農渡橋	10	6.2	農渡橋	10	6.2
	大野	9	5.7	大野	9	5.7
	野上橋	8	5.3	野上橋	8	5.3
	最玄寺	7	4.4	最玄寺	7	4.4
	比賀江	6	3.8	比賀江	6	3.8
	第二小学校前	6	3.6	第二小学校前	6	3.6
	山国	5	3.4	山国	5	3.4
	山国護国神社前	4	3.1	山国護国神社前	4	3.1
	鳥居	3	2.5	鳥居	3	2.5
	姑棄野	2	1.8	姑棄野	2	1.8
	島崎	1	1.4	島崎	1	1.4
	殿橋	1	1.1	殿橋	1	1.1
	周山中学校前	0	0	周山中学校前	0	0

現状と開校時の通学時間について【京北第二小学校区】



① 山国地区

下地区から通学する場合の通学時間の比較

	現状（平成 28 年度）		開校時（平成 32 年度）	
徒歩	・ 自宅～京北第二小（約 3km）	<u>50 分</u>	・ 自宅～バス停	<u>15 分</u>
バス	※	—	・ 殿橋～周山中学校前	1 分

※冬季のみ路線バスを利用：5 分

② 小塩地区

小塩下ノ町（バス停）周辺から通学する場合の通学時間の比較

	現状（平成 28 年度）		開校時（平成 32 年度）	
徒歩	・ 自宅～バス停	<u>5 分</u>	・ 自宅～バス停	<u>5 分</u>
バス	・ 小塩下ノ町～第二小学校前※	12 分	・ 小塩下ノ町～周山中学校前	18 分

※普段は路線バス。冬季のみスクールバスを利用

③ 黒田・灰屋地区

灰屋口（バス停）周辺から通学する場合の通学時間の比較

	現状（平成 28 年度）		開校時（平成 32 年度）	
徒歩	・ 自宅～バス停	<u>5 分</u>	・ 自宅～バス停	<u>5 分</u>
バス	・ 灰屋口～第二小学校前※	22 分	・ 灰屋口～周山中学校前	28 分

※スクールバスを利用

※バスの乗車時間は、ふるさとバスの時刻表から算出しています。

●周山中付近（バス停 殿橋より南）



●京北第三小校区(田貫線以南付近図)



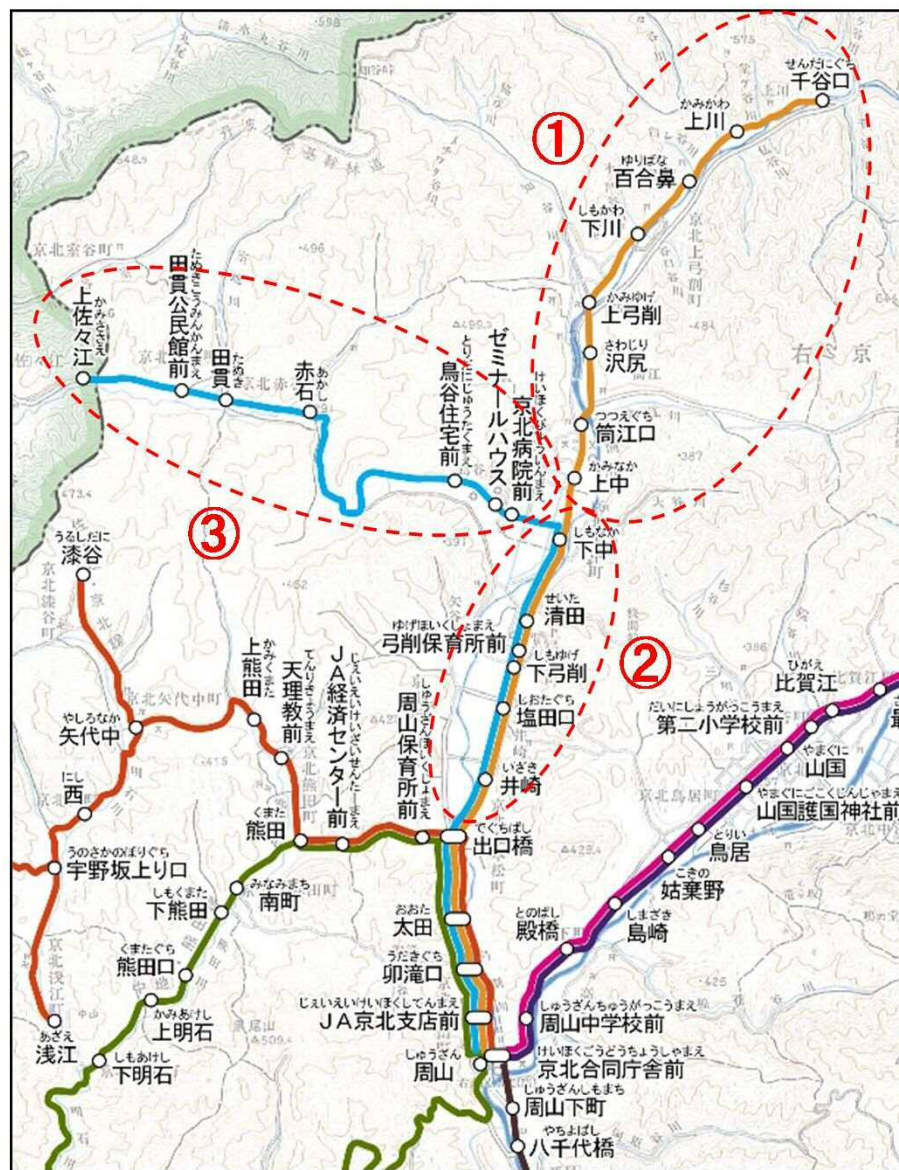
塩田地区



- 国道 塩田口バス停⇄塩田町高畑 約600m 徒歩約10分
- 国道 井崎バス停⇄塩田町寺ノ前 約700m 徒歩約12分

〈参考:バス乗車時間〉						
◇京北第三小校区						
田貫線				弓削線		
バス停	所要時間 (分)	距離 (km)		バス停	所要時間 (分)	距離 (km)
				上川	18	9.8
田貫公民館前	17	9.3		百合鼻	17	8.4
田貫	15	8.9		下川	15	7.6
赤石	14	8.3		上弓削	14	7
鳥谷住宅前	11	6		沢尻	13	6.7
ゼミナルハウス	10	5.6		筒江口	12	6
京北病院前	10	5.5		上中	11	5.6
下中	9	5		下中	9	5
清田	8	4.2	重 複 区 間	清田	8	4.2
弓削保育所前	8	4.1		弓削保育所前	8	4.1
下弓削	7	3.9		下弓削	7	3.9
塩田口	6	3.4		塩田口	6	3.4
井崎	5	3		井崎	5	3
出口橋	4	2.2		出口橋	4	2.2
太田	3	1.5		太田	3	1.5
卵滝口	2	1.1		卵滝口	2	1.1
JA京北支店前	1	0.5		JA京北支店前	1	0.5
京北合同庁舎前	0			京北合同庁舎前	0	
* 井崎より南が京北第一小校区						
* 所要時間はふるさとバスの時刻表から算出						
* 距離については、パソコンアプリ「距離測」で計測						

現状と開校時の通学時間について【京北第三小学校区】



① 上弓削地区（田貫線以北）

下川（バス停）周辺から通学する場合の通学時間の比較

	現状（平成 28 年度）		開校時（平成 32 年度）	
徒歩	・自宅～京北第三小（約 2.7km）	45 分	・自宅～バス停	5 分
バス	—	—	・下川～京北合同庁舎前	14 分

② 下弓削地区（田貫線以南）

塩田地区から通学する場合の通学時間の比較

	現状（平成 28 年度）		開校時（平成 32 年度）	
徒歩	・自宅～京北第三小（約 3.0km）	50 分	・自宅～バス停（約 600m）	15 分
バス	—	—	・塩田口～京北合同庁舎前	6 分

（冬季のみ塩田口から上中まで路線バス
で通学：4 分）

塩田地区の南側の井崎地区の児童も同様の通学状況であるが、自宅からバス停（井崎）までの距離はやや近い。

③ 田貫地区

田貫公民館前（バス停）周辺から通学する場合の通学時間の比較

	現状（平成 28 年度）		開校時（平成 32 年度）	
徒歩	・自宅～バス停	5 分	・自宅～バス停	5 分
バス	・田貫公民館前～下中	8 分	・田貫公民館前 ～京北合同庁舎前	17 分
徒歩	・バス停～京北第三小（約 1km）	15 分		

※バスの乗車時間は、ふるさとバスの時刻表から算出しています。

通学安全検討部会 グループ協議名簿

	京北第一小	京北第二小	京北第三小	周山中
6自治会代表	勝山 正昭 (周山)	林 寛 (山国)	高乗 政廣 (弓削)	
	岡本 義博 (宇津)	三間 恭二 (黒田)		
	辻 実智之 (細野)			
PTA代表	人見真一郎 (27年度会長)	樋口 泰弘 (27年度会長)	中道 知圭 (27年度会長)	田中 正則 (27年度会長)
	西川 聡子 (28年度会長)	江後 大介 (28年度会長)	宮下 稔 (28年度会長)	山本 春人 (28年度会長)
保育所代表	森 知子 (周山)	小谷口さくら (ひかり)	坂森 亜希子 (弓削)	
学校長	藤田 弘明	佐々木 猛	田村 淳	新井 保
教育委員会	(萩原 裕司)	(奥野 寿士) (渡邊 好美)	(津田 龍平) (西山 隆史)	